

## 1 はじめに

本校の特別活動部では、望ましい人間関係を育むための集団活動に取り組んできた。計画委員会においては、本校の課題解決や学校の活性化を図るための手立てについて話し合い、実践してきた。児童会・学級での活動のほかにも、月1回のたてわり班活動の中で、校内や近くの河原子海岸のゴミ拾い等の奉仕活動に取り組んだ。

## 2 資料（今年度の実践）

毎月計画委員を中心に、高学年の児童が活動の計画を立て、準備・運営を行った。活動内容は、計画委員の児童が「計画委員だより」を作成したり、給食時に校内放送をしたりすることで全児童に周知するなど、児童が主体となって活動できるようにした。今年度の主な活動は以下のとおりである。



### (1) たてわり班活動

#### ア 校内の清掃活動

「第1回たてわり班活動」の時間に顔合わせを行った。異学年交流の活動として、6年生が考えた遊びを行ったり、各班が集まる教室の清掃活動に取り組んだりした。

#### イ あいさつ運動

4年生から6年生がそれぞれ、朝の登校時間に昇降口前であいさつ運動を行った。6月と11月はPTA委員の方と一緒にいった。

#### ウ 海岸清掃・砂の造形

友達ばかりでなく、地域や保護者と協力してゴミを拾ったり、砂の造形遊びを楽しんだりする活動を行った。この活動を通して地域の特色である河原子海岸の様子を知り、地域を愛する心情を育てる機会となった。



### (2) 目的に応じた特別活動

#### ア ラジオ体操

毎週火曜日の朝の時間に朝遊びとラジオ体操を行っている。ラジオ体操は地域の方と一緒に実施している。

#### イ 河原子環境守り隊

今年度より結成された河原子環境守り隊は、地域のゴミ拾い、清掃ボランティア、ゴミの回収や分別を行っている。環境に関するクイズのスタンプラリーを行い、環境への関心を高めるとともに、周りの人々との関わりの中で主体的に活動することができた。



## 3 成果と課題

「あいさつ運動」や「砂の造形・海岸清掃」は、保護者や地域の方と協力し、児童が主体となって、「みんなのための集団活動」を実践することができた。今後は、児童の思いや気づきを生かした集団活動の場の設定をさらに増やしていきたい。